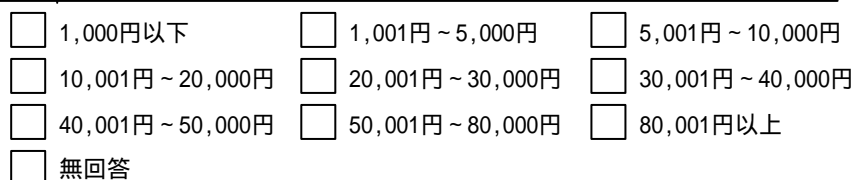
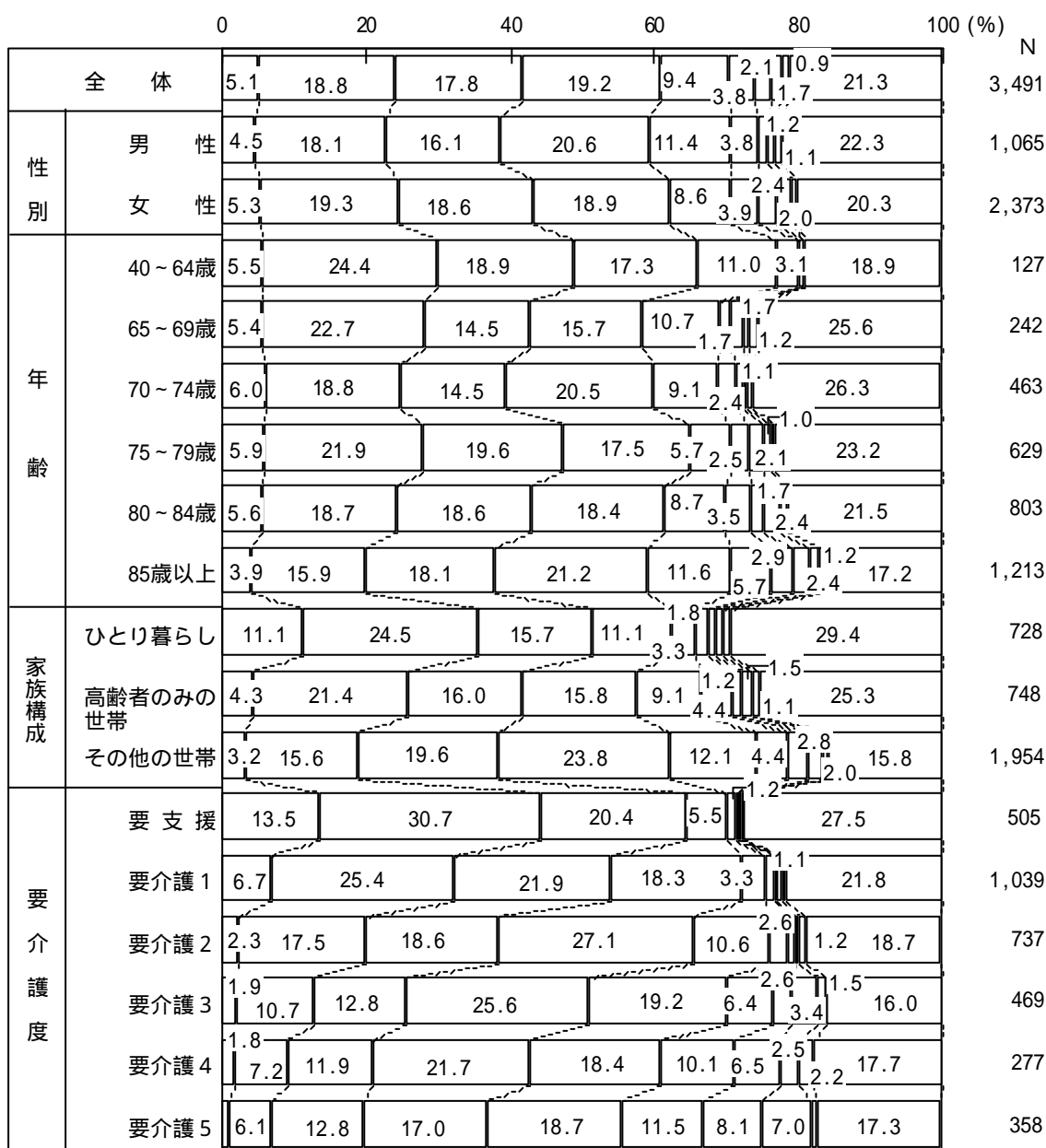


9 負担金

(1) 利用者負担金

「平成13年10月分の利用者負担金（デイサービス、デイ・ケアおよび短期入所の食材料費等を含みます）はどれくらいでしたか」という設問に対する回答は図3-39のとおりです。10,001円～20,000円の19.2%が最も多く、次いで1,001円～5,000円（18.8%）、5,001円～10,000円（17.8%）などとなっています。無回答を除いて平均値を計算すると約14,200円となります。

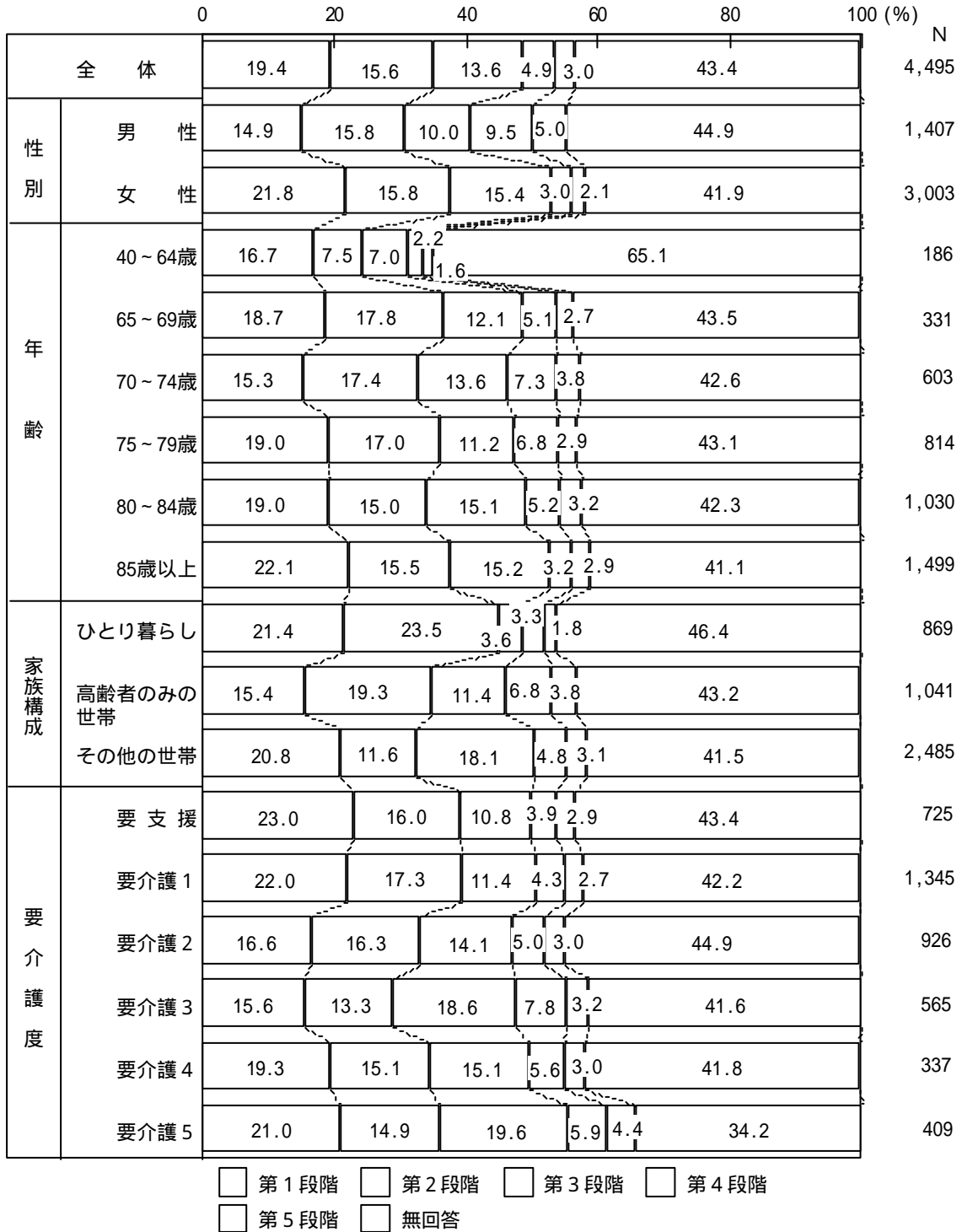
図3-39 平成13年10月分の利用者負担金



(2) 介護保険料

「10月の介護保険料はいくらでしたか」という設問に対しては、第1段階の19.4%が最も高く、以下第2・3・4・5段階の順になっています。実際には第3段階が最も多いのですが、無回答が43.4%もあることから、自分の介護保険料をよく知らない人が多いと推察されます。

図3 - 40 平成13年10月の介護保険料



10 介護保険サービスを利用しない理由

訪問系サービス、通所系サービスおよびショートステイを「受けていない」と答えた1,004人に、その理由を聞いたところ、「介護サービスを利用するほどの状態ではない」(28.7%)、「本人がサービスを受けたがらない」(25.9%)、「家族で介護するから必要ない」(18.4%)などとなっています。85歳以上は「受けていない」人数が286人と最も多く、「本人がサービスを受けたがらない」が31.1%となっています。また、痴呆症状のある人は、サービスを受けたがらない傾向がみられます。

表3 - 13 介護保険サービスを受けない理由(複数回答)

単位：Nは人、他は%

区 分		N	本人がサービスを受けたが	家族で介護するから必要ない	介護の状況で必要ない	どのようなサービスを受けたら	利用料を支払うのが困難だ	利用予約がつかない、事業者	抵抗がある利用することに	その他	無回答
全 体		1,004	25.9	18.4	28.7	11.5	4.5	2.3	6.5	9.5	26.1
性 別	男 性	342	26.3	22.8	29.2	12.0	6.1	2.3	5.8	11.7	21.1
	女 性	630	26.5	16.0	28.7	11.0	3.5	2.4	7.0	8.7	27.9
年 齢	40 ~ 64 歳	59	22.0	33.9	33.9	10.2	10.2	1.7	13.6	11.9	15.3
	65 ~ 69 歳	89	20.2	25.8	22.5	7.9	6.7	2.2	11.2	6.7	25.8
	70 ~ 74 歳	140	19.3	21.4	36.4	12.1	5.0	-	5.0	12.1	20.0
	75 ~ 79 歳	185	20.0	19.5	31.9	17.3	4.9	1.6	4.9	9.7	23.2
	80 ~ 84 歳	227	32.2	14.5	26.4	11.0	2.6	3.5	4.4	5.3	30.8
85 歳 以 上	286	31.1	14.7	26.6	8.7	3.5	3.1	7.3	11.9	27.6	
家 族 構 成	ひとり暮らし	141	17.0	5.0	39.7	14.9	7.8	2.1	5.7	9.9	27.0
	高齢者のみの世帯	293	20.8	23.2	24.6	10.9	4.1	2.7	6.5	8.9	27.3
	その他の世帯	531	31.8	20.2	28.8	10.5	3.8	2.3	6.8	10.4	23.0
要 介 護 度	要 支 援	220	15.5	11.4	46.4	10.9	4.5	0.9	3.6	6.8	24.1
	要 介 護 1	306	31.4	19.9	36.9	12.1	1.6	2.0	8.5	7.5	20.3
	要 介 護 2	189	31.7	29.1	17.5	12.2	6.9	3.2	8.5	12.7	24.3
	要 介 護 3	96	37.5	18.8	9.4	10.4	4.2	3.1	6.3	11.5	28.1
	要 介 護 4	60	23.3	21.7	10.0	3.3	8.3	6.7	6.7	15.0	40.0
要 介 護 5	51	17.6	13.7	11.8	11.8	7.8	3.9	7.8	23.5	25.5	
痴 呆 症 状	あ る (重 い)	56	41.1	10.7	3.6	16.1	5.4	8.9	7.1	21.4	25.0
	あ る (軽 い)	228	41.2	19.3	21.9	11.8	6.6	3.5	8.8	10.1	22.4
	な い	521	24.2	21.9	34.4	10.2	2.9	1.5	6.7	9.4	22.1

「その他」として以下の記述がありました。

近い将来利用するかもしれません。(9 件)

入院中(8 件)

家族が介助できるのでサービスを受けない。(5 件)

現在は自分でできるから。(4 件)

利用したいものがない。(3 件)

施設サービスを利用する。(2 件)

目下まだ絶対に必要という状況ではないように思うので。(2 件)

被害妄想があり迷惑をかける可能性があり。(2 件)

サービスを受ける 1 か月間のスケジュールが決まらない。利用したいときに利用できない。

最初デイサービスを受けていたが、骨折を機に行きたがらなくなった。利用料を払うのが嫌なようだ。

家で生活する場所がないので、病院でお世話になるしかないため。

軽い痴呆があるが、ある程度のことは可能である。

介護タクシーを利用したいが、岐阜市には業者が参入していない。

今のところ、家庭で介護してもらっているが、時には受けたい時もある。

病院退院後、整形外科、リハビリテーション、内科、耳鼻科、皮膚科、呼吸器科等、週に 3 ~ 4 回の外来があり、介護サービスを受ける時間がない。

妻が訪問介護（家事援助）を受けておりますので。

家事ほか家庭内のことは夫がすべて行ってくれる。電動ベッドがあれば何とか自分のことは自分でやろうと思う（苦痛であったが、今日までなんとかきました）。

ベッドの置き場がせまい。

腰痛があり治療中のため。

夫が介護するも現在81歳にて、いつまでできるかそれが心配

まだ堅い考えの人が身内にいるから。

バス利用で通院する場合に、脚が悪いので大変困っています。ヘルパーの車等を利用できたらと思いますが。

病院でサービスを受けている。

毎回ヘルパーさんが代わるから。

今後利用すればお金に困ると思う。

痛みがひどくてどこもいけない。

今までなかったものが急増したので、事前準備・事前研修が不十分のまま発進し、認識が低い。ヘルパーさんの技術習得が不十分のように思う。

例えば、車いすをレンタルしたとしたら、玄関から改造の必要が生じるので、器具だけをレンタルするような調子にはなかなかいかない。

サービスを申し込んだが日程の回答がなく、病院へ入院してしまいました。

なんとなく。シルバーを頼んで何とかやってきた。

リハビリのつもりで自分でするようにしています。できなくなったらお願い申します。

少しでもよくなるよう自分なりに努力している。

ショートステイを一度利用したが、定期的な利用はしていない。

ミキサー食になると聞いたが、普通食を目の前でナイフで切って食べさせているため、食事をするのにとっても時間がかかる。

時間にトイレに行けばおしめはいらないが、スタッフが少ない夜はおしめになると聞いたため。

来てくれる人に気を遣うのがいやだから。

8月の下旬～9月上旬あたりに3回訪問していただいたが、本人が断った。

病院のリハビリへ週3回通っている。

現在は必要ないが、妻である自分が病気になった場合は受けたい。

今のところは自立できる限りは自立しようと努力している。集団生活は疲れるから。

要介護1の主人が元気になってきたので家事一切やってくれています。感謝しています。

現在のところ、あまり利用することはないと思いますが、今後どのような状態になるかわからない。

介護してくれる人がいなくなれば、サービスを利用します。

介護する家族が急病になった時、急には利用できないと言われたため。家族がケガや急病になることは、前もって分かるわけがないので、利用できなかった。

体の具合が非常に悪いため。

市からの説明、資料が不備。

介護保険申請中に骨折入院してしまった。

娘が反対のため、利用できない。

ボランティアの人や身内の者が面倒をみってくれる。

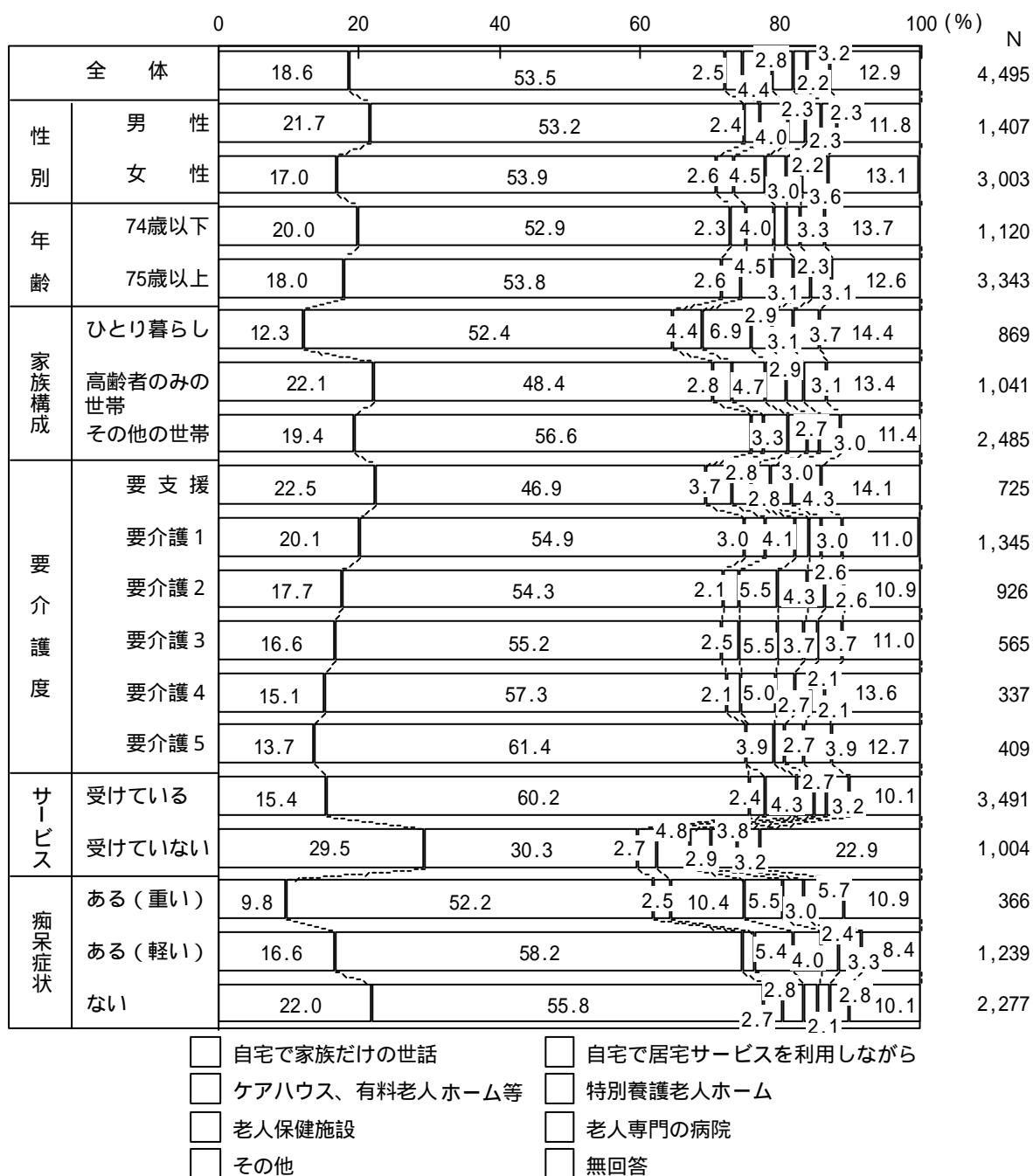
1割負担が大変で利用が困難。

有料老人施設に入所しているため。

11 これからの生活

「これからの生活をどこでどのように送りたいとお考えですか」という設問に対しては、「自宅で居宅サービスを利用しながら」(53.5%)と「自宅で家族だけの世話」(18.6%)を合わせた在宅意向が72.1%を占めており、「特別養護老人ホーム」(4.4%)、「老人保健施設」(2.8%)、「老人専門の病院」(2.2%)、「ケアハウス、有料老人ホーム等」(2.5%)を合計した入所(院)意向が11.9%あります。介護保険施設入所(院)意向が高いのは、家族構成別ではひとり暮らし(12.9%)、要介護度別では要介護2(12.4%)、サービス別では受けていない(11.5%)、痴呆症状別ではある(重い)(18.9%)です。

図3 - 41 これからの生活をどこで送りたいか



「その他」として以下の記述がありました。

わからない。(21件)

まだ考えたことがない。(6件)

グループホーム(4件)

今のままでよい。(3件)

お金のかからないところなら入所したい。(2件)

病気が重くなったとき特別養護老人ホームへ入所したい。

ひとり暮らしはつらいが、家があるから留守にはできません。

身体が不自由になったら病院へ入院したい。

特別養護老人ホーム、老人保健施設、老人専門の病院、いずれかわかりませんが、一人になったとき私の少ない年金で入れるところを利用させてください。

現在グループホームでお世話になってますが、病状が悪化した場合は特別養護老人ホームに入りたいと思います。

本人はあまり家以外のところでは生活できない人ですが、最近自分の実家が家だといって家へ帰るといふ奇怪な行動もたまにあるので、施設入所も考えている。

本人と家族の意向が違う。

長男と同居したい。

一人が一番良い。

先のことは状態をみながら考えていきたい。

病状の悪化により、一般病院または老人専門病院の必要あり。

特養に入所したいが、入所して居心地が悪ければ自宅で暮らしたい。

妻が元気なときは自宅で訪問介護や通所介護を活用しながら生活するのが希望です。

状況に応じてその時々で考えたい。

病気の進行次第で変わる。仕事を辞めても良いと思う。

夫が介護できなくなったら、子どもがいないので入所するほかない。

現在は自宅介護で十分な体力だが、病気の進展によって最適な場所

自宅以外はお金に困る。

体をいたわりながらボツボツ一人でやりたい。

嫁いでいる娘の近くで要支援程度を受けて一人でできるだけ過ごす考え。

ヘルパーさんのお世話になり在宅医療で死亡したい。家族も来てもらって。

本人は「自宅で家族以外の世話にならないで暮らしたい」と考えているようですが、家族は

「自宅で訪問介護や通所介護などを利用しながら暮らしたい」と考えています。

ケアハウスに入所しているので、このままでよい。

ケアハウスに入って友達と仲良くしたいと思うが、私に保護者の必要な子があるのでできない？

65歳なので実感がない。

居宅サービスを希望するが、本人又は家族の健康状態が変わると別のことを考えなくてはならない。

本人の意思は、家にいたいという気持ちが強い。

病院と自宅

介護が必要になれば老健に入所したい。

本人は誰の世話にもなりたくないと思っている。

自宅で家族以外の世話にならないで暮らしたいのが本人の希望。

老人専用の病院へ入院したいがお金がかかる。

これから先はお世話になると思っている。

ひとり暮らしのため、自分の事ができなくなったときどこかに入所したい。

介護が妻である私一人のため、私ができなくなった時どうしていくかわからない。

自分で少しでも身の回りができるうちは家で暮らし、病気になったら施設へ入所したい。

自宅での介護がむずかしくなれば、入所または入院できたらと思う。

動けなくなったら、保健施設へ入所したい。

借家でひとり暮らしのため、このまま住みたい。

先のことはわからないが、なるべく家で。

今の状態で落ち着いていれば自宅で暮らしたいが、病気の症状が変われば、何らかの方法をとりたい。

遠い将来のことはよく分からない。自分がどんな状態になっているか。

心臓病でよく入院する。コロッと死ねたらと思う。

持病があるため、できるなら病院へ入院して療養したい。

病状の進行によっては、老人保健施設や病院へ入ることも考えたい。

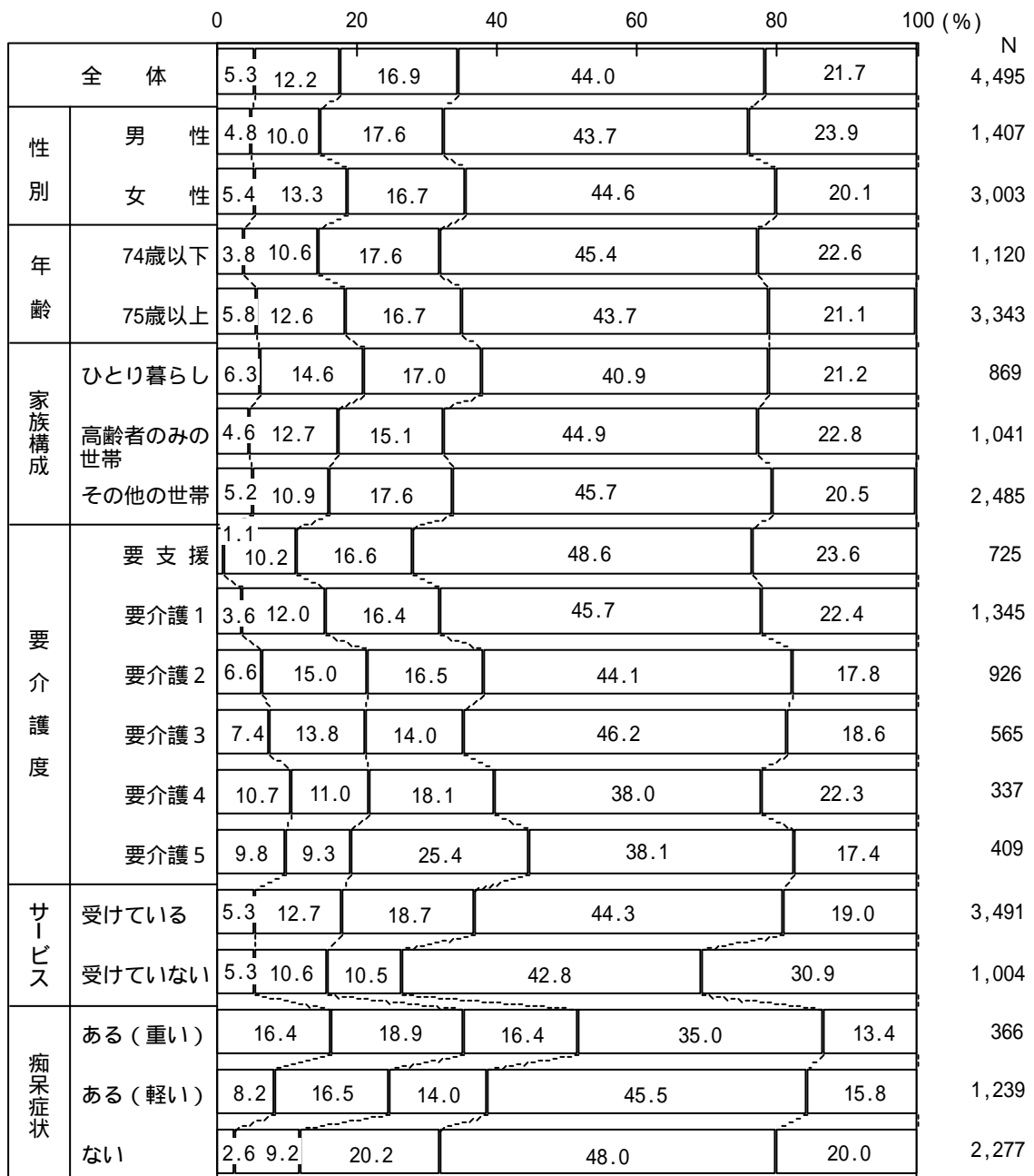
透析が受けられる老人保健施設があったら入りたい。

12 介護保険施設への入所意向

(1) 介護保険施設への入所申請

介護保険施設への入所申請をしているかを聞いたところ、「申請中」が5.3%（237人）、「今後申請したい」が12.2%（548人）でした。「申請中」「今後申請したい」が高いのは、性別では女性、年齢別では75歳以上、家族構成別ではひとり暮らし、要介護度別では要介護2～4、サービス別では受けている、痴呆症状別ではある（重い）です。

図3 - 42 介護保険施設への入所申請をしているか



申請中である 今後申請したい 今後も申請しない
 わからない 無回答

本設問の欄外に以下の記述がありました。

体が弱り設備の良い所があれば、必要なとき申請を行いたい。

金額によっては今度、申請を行いたい。

現在はグループホームでおだやかに暮らしていますが、病状が悪くなった場合を考えて申請しました。

病気の状況によっては入所もやむを得ないと思います。

体の調子が悪いので早く入りたい。

妻が病気のときだけ利用したい。

200人待ちです。

老人二人暮らしですので、一人になったら施設に行きたいです。

入所ってなんですか？ ショートステイには行っています。質問がわからない。

もっと早く入所できるようお願いします。

介護人の健康状態によっては申請したい。

どうしても自宅でやれなくなったらお願いする。

現在何とか家族で看ているが、本人の状況で申請を考えていきたい。

今後可能性あり。

今後も申請はしないが、将来の状況は不明で何ともわからない。

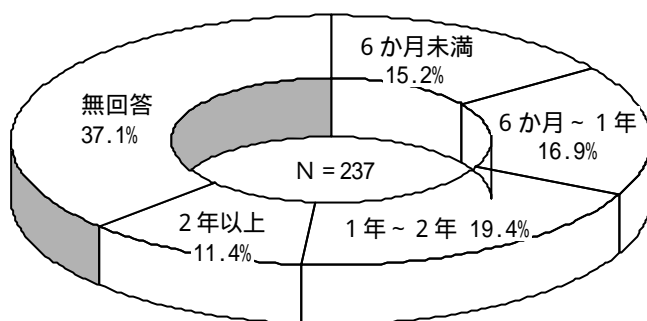
申請中だが待機期間はわからない。

障害がより重度になれば考える。

(2) 介護保険施設入所申請者の待機期間

介護保険施設への入所を申請している人に、その待機期間を聞いた結果が図3 - 43です。無回答が最も高い37.1%を占めており、次いで「1年～2年」(19.4%)、「6か月～1年」(16.9%)、「6か月未満」(15.2%)、「2年以上」(11.4%)となっています。

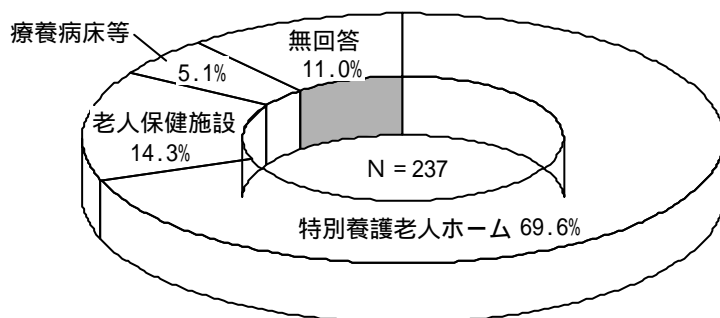
図3 - 43 介護保険施設入所申請者の待機期間



(3) 入所申請中の介護保険施設の種類の種類

入所申請中の介護保険施設の種類の種類としては、「特別養護老人ホーム」が69.6%を占め、次いで「老人保健施設」(14.3%)、「療養病床等」(5.1%)となっています。

図3 - 44 入所申請中の介護保険施設の種類の種類

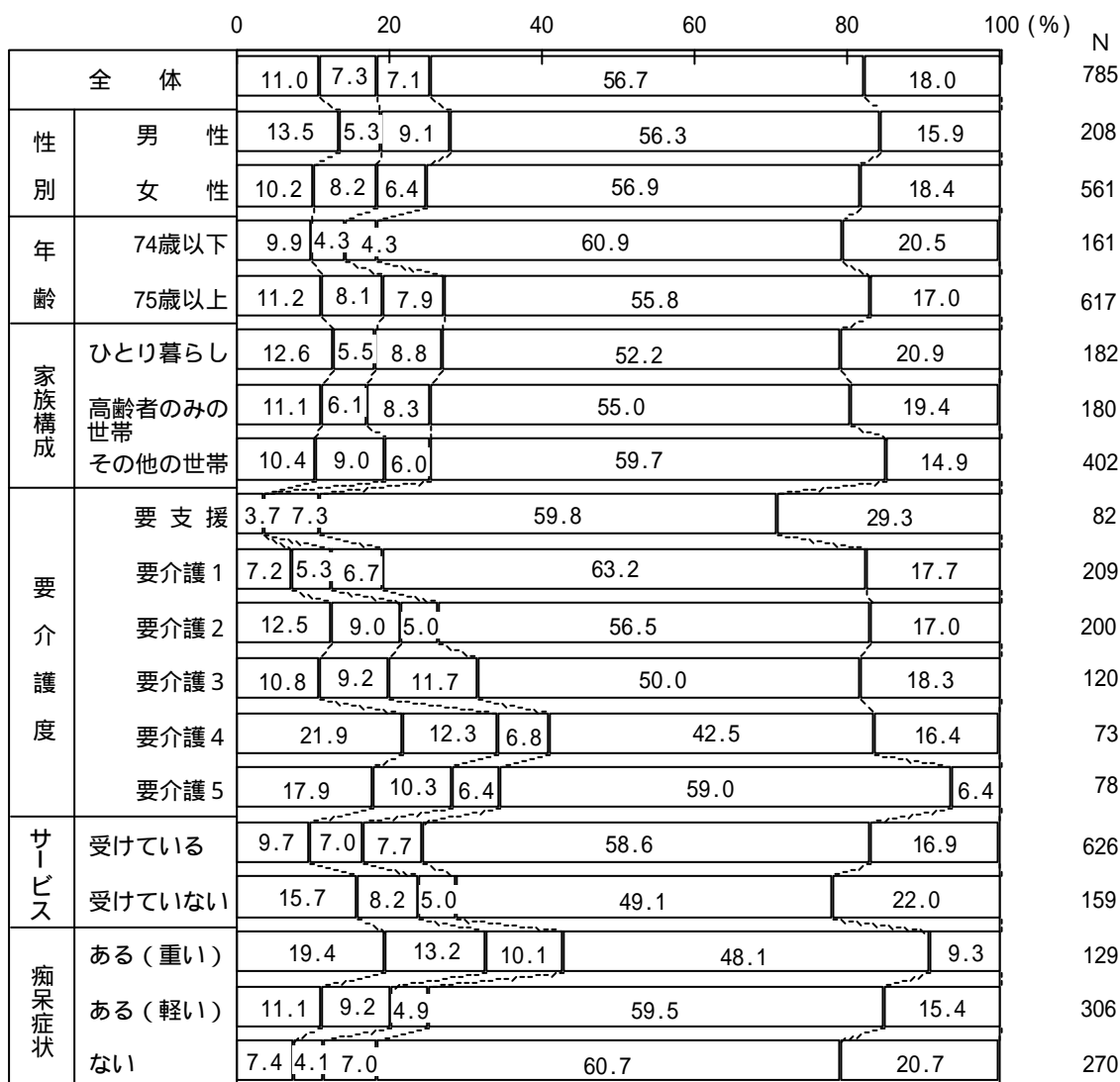


(4) 介護保険施設への入所希望時期

介護保険施設への入所を「申請中である」「今後申請したい」と答えた785人に、その入所時期を聞いた結果が図3 - 45です。「今すぐ」は11.0%（86人）であり、「とりあえず申し込んでおく（当面は希望しない）」が56.7%（445人）もあります。「今すぐ」のなかに、要支援の3.7%（3人）の方がいますが、要支援は介護保険施設に入所することができません。「今すぐ」が高いのは、性別では男性、家族構成別ではひとり暮らし、要介護度別では要介護4、サービス別では受けていない、痴呆症状別ではある（重い）です。

欄外に「主人が先に入所予定。当分私の入所分までのお金は払えないから」「介護している人が体調を崩したときのことを考え、とりあえず申し込んでおく」などの記入がありました。

図3 - 45 介護保険施設への入所希望時期



- 今すぐ
- 6か月以内
- 1年以内
- とりあえず申し込んでおく（当面は希望しない）
- 無回答

13 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分な痴呆性高齢者などが、地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員が福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行う地域福祉権利擁護事業を「利用している」のは1.2%（54人）となっていますが、市社会福祉協議会に問い合わせたところ、平成14年1月末現在、地域福祉権利擁護事業を利用しているのは21人という回答がありました。誤解して記入された人が多いと考えられます。この事業については、「制度を知らない」（41.0%）が多数いますので、情報提供に努める必要があります。

欄外に、「経済観念がないので利用したい」「身辺生活の制限があり、この対象になるかどうか」などと記入した人がいました。

図3 - 46 地域福祉権利擁護事業の利用状況と利用意向

